

すこやか

編集・発行
練馬区青少年育成
大泉北地区委員会
会長 中島 純子
編集局大泉北地域集会所内
電話=03-3922-0183

112 号

令8年3月15日



都立大泉桜高等学校 イラスト部 昌原 光希さん



あともだち

令和7年度学校区域別事業報告

学校区域別事業は、青少年育成大泉北地区委員会の事業の一つで、管内7校(小学校4校、中学校2校、小中一貫校1校)でPTAや父母会が主催した、親子ふれあい事業や講演会等の青少年育成関連事業を助成しています。今年度、各校で行われた事業をご紹介します。

小中一貫教育校大泉桜学園 「さくらっ子まつり」
令和7年11月30日(日) 参加人数 465名
「さくらっ子まつり」は大泉桜学園学校応援団が主催し、大泉桜学園連絡会が共催で開催されました。他に桜学園で活動するスポーツ団体や学童クラブ等が、ストラックアウトやキックターゲット、缶バッジ製作などで出展協力しました。天候にも恵まれ、幼児から保護者、教職員も参加し充実したイベントの一日となりました。

大泉学園中学校 「薬物乱用防止教室」
令和8年3月12日(木) 参加人数 3年生 160名
特定非営利活動法人東京ダルクより講師を招き、①薬物に対し正しい知識と態度を身に付けること。②違法な薬物の知識を習得し、絶対に薬物を乱用しないという態度を身に付ける。③違法な薬物とかかわらない強い気持ちを身に付ける。という講演を行った。質疑応答の後、本日の講演についての感想文を書きました。

大泉北中学校 「弁護士によるいじめ防止授業」
令和8年3月4日(水)参加人数 75名
1年生生徒を対象に、現役の弁護士会を招いての「いじめ予防」を主題とした出前授業を実施した。過去に起きたいじめ事件を題材にした内容で、いじめが重大な「人権侵害」であり、絶対に許されないことであるとの認識を強く持つことができた。さらにいじめ根絶のために、「各自で何ができるか」を考えるいい機会となった。

大泉学園緑小学校
「がくえんみどりまつり」
令和7年10月25日(土)参加人数 450名
学校応援団、緑小父母会、おやじの会、避難拠点運営連絡委員会などが協力し、在校生や兄弟、保護者・卒業生を対象に開催された。当日は冷たい小雨模様の天気となり、予定された校庭でのイベントは残念ながら中止となりました。しかし体育館や図書館、たたきなどで、くねくねじゃんけんや釣りゲーム、そしてアルファ米の炊き出しなど様ざまな催しが行われ、多くの参加者が楽しみました。

大泉学園小学校 「紙袋ランタンつくり」
令和7年10月18日(土) 参加人数 158名
「紙袋ランタン実行委員会」を結成して、児童たちがポスターやチケットの制作などの事前準備から、当日の運営まで積極的に参加しました。紙袋ランタンは小さな子供でも簡単に作ることができるもので、ものづくりの楽しさを知ってもらえるいい機会となりました。

大泉北小学校「第33回大北まつり」
令和7年10月25日(土)参加人数 620名
あいにくの小雨模様の中でしたが学校応援団が中心となり、「さかなつり」や「先生とあそぼう」などのゲームやイベントで楽しみました。またPTAは有志団体「大北サポーターズ」となりましたが、中学生ボランティアと一緒に「ピー玉おはしつかみ」を開催、子ども達や未就学児の参加で大いに盛り上がりました。